

とうじ

# 12月21日（木）冬至

あした とうじ いちねんかん もっと  
明日は冬至です。一年間で、最も  
ひるま じかん みじか ひ よる なが ひ  
昼間の時間が短い日。夜が長い日  
です。とし によつて、この日は少し  
ちが 違いますが、ことし あした  
今年とは明日です。



ひる たいよう たか いちねんかん いちばん  
昼の太陽の高さも、一年間で一番

ひく 低くなります。たいよう ちから いちばんちい ひ  
低くなります。太陽からもらえる力が一番小さい日です。

むかし ひと ひ とくべつ ひ す  
昔の人は、この日を特別な日として過ごしてきました。な

ぜなら、あした すこ ひる なが たいよう ちから  
ぜなら、明日から少しずつ昼が長くなるからです。太陽の力

おお おお ふろ い  
が大きくなっていくからです。ゆずをお風呂に入れた「ゆず

ゆ はい しゅうかん むかし  
湯」に入る習慣も、昔からあったようです。ゆずのにおい

えいよう からだ きよ きも あした  
や栄養で、体をきれいにして、清らかな気持ちで明日を

むか 迎えようということです。また、ふゆ さむ の き  
迎えようということです。また、冬の寒さを乗り切ろうとい

ねが う願ひもあつたのかもしれません。

こうちょうせんせい こども ころ ゆ はい  
校長先生も、子供の頃「ゆず湯に入ると、かぜをひかない」

はなし き やまい き い  
という話を聞いてきました。「病は気から」と言いますが、

たし 確かに、かぜをひかないという気持ちになつたことを覚えて

みな ことし ゆ はい  
います。皆さんは、今年、ゆず湯に入りますか。

村越 新